

図画工作科の素材と技法

福田隆眞

梅田幹博*

On the Materials and Technics of Art and Handicrafts Education in Elementary School

Takamasa FUKUDA · Motohiro UMEDA*

(Received November 29, 1991)

キーワード：造形教育、造形素材、造形遊び

はじめに

造形素材と技法について、筆者らはすでに素材としての紙について分類を行っている¹⁾。本稿であらためて造形素材と技法について取り扱ったのは、今回の学習指導要領（平成元年版）の改訂で、小学校図画工作科で新たに「造形遊び」の表現分野が拡大されたことによるものである。²⁾本稿は直接的に造形遊びの表現分野を対象として作成してはいないが、造形遊びは、本来、造形素材に親しむことによって、造形的創造性、造形技術の工夫、技能の育成、発展的表現への基礎的内容の習得、ひいては造形芸術への愛好心の啓培につながるものである。また、造形制作の方法としては「構成的な遊び」に見られるように、素材の組み合わせ等による非再現的造形方法がとられている。小学校図画工作科で取り扱う題材における造形方法は必ずしも非再現的方法によるものではなく、むしろ、写実や模写といった再現的な方法が多く採られている。児童・生徒の発達段階を考慮するならば、図式期、前写実期、写実期といった具体的対象による再現的方法が適合性をもっていると言える。

しかしながら、昭和52年の学習指導要領の改訂において、従来までの表現領域であった絵画、彫塑、デザイン、工作の各々の分野が「表現」として統合されて、題材の精選がなされた。このことはそれ以前の表現領域の各々の分野での拡大化による歪みに起因すると思われる。こうした領域の拡大によって、それぞれの分野は題材の系統化、順次性のもとに、過剰な題材を盛り込むことによって、各分野の充実が計られたのだが、結果的には他教科にも見られるような「詰め込み」の教育をもたらすことになった。詰め込みの教育の緩和として、題材の精選が行われ、図画工作科、美術科では表現分野の統合がなされたのである。そうした経緯から小学校低学年に「造形遊び」という、いわば統合された表現領域が出現したのである。

* 鳴門教育大学

本稿では、以上のような観点から、小学校図画工作科で具体的に取り扱われている題材を俯瞰し、素材とそれに関連する技法を分類した。そのことによって、造形素材からの技法的発展の可能性を探ることを試みている。

I 造形遊びの場

ア) 自然のなかで

・野原、林、空き地 ・河原、水辺、砂浜

イ) 校庭で

i) ・砂場 ・土の山 ・水の流し場
ii) ・運動場 ・校内の空き地、裏庭 ・傾斜地
iii) ・プール ・屋外の階段

ウ) 校舎の中で

i) ・屋上
ii) ・体育館 ・教室、廊下

II 材料・素材の分類

ここではまず、造形遊びの材料・素材を大きく5項目に分類した。さらに、それぞれの材料を細分化し提示した。

1) 自然物

- ①花・草・実
- ②砂・土
- ③石
- ④水

2) 描画材

- ①描く
- ②刷る

3) 素材

- ①紙
- ②木・竹
- ③粘土
- ④布・糸
- ⑤金属
- ⑥石膏
- ⑦ガラス

4) 身の回りの材料

- ①空き箱
- ②空き缶・空き瓶

- ③空き容器
- ④筒
- ⑤袋類
- ⑥小物
- ⑦紐・縄
- ⑧発泡スチロール
- ⑨ウレタン

5) 身の回りのもの

- ①光—影
- ②風
- ③音
- ④火—煙

Ⅲ 材料分類による行為と教材例

Ⅱの材料分類に基づき、行為とそれにもなう教材例を提示している。それぞれの材料・素材において、Aは行為・技法であり、Bは教材・題材例である。

●1—1 花・草・実（葉、落ち葉、わら、穂、野菜など）

A) 見立てる、切る、折る、曲げる、貼る、結ぶ

B) ・何に見えるかな（見立てて遊ぶ）

・変身遊び—草や花で変身しよう

（葉のお面、大きな耳、尻尾を付けた動物など—身体全体の遊び）

・つくって遊ぶ

・色の美しさ（花飾り、首飾り、花冠）

・音で遊ぶ（草笛、麦笛）

・ゲームを楽しむ（松葉のトントン相撲）

・動くもの（どんぐりこま、花の風車、笹船）

・形からの発想（ナスの馬、スイカのお面）

・葉や草、実の貼り絵

・落ち葉で遊ぶ（校庭で大きな人形を作る）

・わらで遊ぶ（家をつくったり、変身遊び）

<みんなでつくろう>

・昆虫や動物の住み家を作る（屋外でいろいろな材料で）

●1—2 砂・土

A) 掘る（手やスコップで）、盛る、積む、丸める、こねる、叩く
踏む、固める、囲む、崩す、壊す、運ぶ（バケツ、空き容器で）

B) ・砂で遊ぶ（全身で遊ぶ）

・砂の模様

- ・砂の山、城、川、トンネルをつくる
- ・砂の型ぬき
- ・貝殻や石、木切れなどを併用して、並べて遊ぶ
- ・土、水で遊ぶ（全身で遊ぶ）
 - ・泥んこ遊び
 - ・川や池をつくる（水を囲む、水を流す）
 - ・ボールの転がる山をつくる

●1-3 石

- A) 見立てる、並べる、組み合わせる、積む、描く
- B) ・この石、何に見えるかな（見立てて遊ぶ）—形を見つけよう
 - ・形をつくろう
 - ・木の葉、実などをつけ、組み合わせる
 - ・具象物を石に描く（水彩絵の具、クレヨン、クレパスで）
 - ・並べて遊ぶ（模様や人の顔、動物、植物など）—屋外や教室で
 - ・高く積んで遊ぶ—川原などで

●1-4 水

- A) 流す、垂らす、落とす、浮かべる、透かす、飛ばす
- B) ・大きな絵をかこう（水で地面に絵を描く）—校庭で
 - ・水を垂らして遊ぶ（何に見えるかな）
 - ・水を流す（川や池を作る—砂や土を掘って）
 - ・雪遊び（雪の家を作ったり）
 - ・色水遊び（ビニール袋やコップに色水を入れ、透かして遊ぶ）
 - ・遊ぶもの（シャボン玉、水鉄砲）
 - ・浮かべて遊ぶ（紙、木、葉、空容器など）

●2-1 描画材①—描く（色鉛筆、クレヨン、パス、コンテ、カラーペン、水彩絵の具）

- A) 手や指で描く、線画き、色塗り（混色・重色）、ぼかし技法（にじみ、かすれ）
 - ひっかき技法（スクラッチ）、はじき技法（水彩絵の具+クレヨン、蠟など）
 - 絵の具を落とす・流す・吹く（ドリッピング）、ふき取り・洗い流し（ウォッシング）
 - 吹き付け技法（ブラッシング）
- B) ・大きな絵を描こう
 - ・運動場—木片や小石で
 - ・戸外の階段—チョークで
 - ・絵の具で遊ぶ
 - ・手で描く（フィンガーペインティング）
 - ・いろいろなところに描く
 - ・ぬりたくり遊び（ボディペインティング）—全身の活動
 - ・混色遊び（新しい色を発見する）
 - ・線遊びをする（太い線や細い線、曲線や直線で表す）

- ・技法で遊ぶ（いろいろな描画材でいろいろな技法を遊ぶ）→見立てて遊ぶ
 - ・○△□の形をもとにして描く（数字や記号をもとにしたたり一何に見えるかな）
 - ・色合わせ遊び（色カードをつくって）
 - ・知っていることを描く（父母、先生、友達、動・植物、乗り物、身近なもの）
 - ・見たことや経験したことを描く（遊んだこと、感じたこと）
 - ・思い浮かべたことや、してみたいことを描く
 - ・お話の絵を描く
 - ・染めて遊ぶ（和紙などを用いて）→遊ぶものや飾るもの
- <みんなでかこう>

- ・運動会などの行事や物語の絵を描こう
 - ・紙をつないで長い絵を描こう（綱引きや冒険旅行ほか）
 - ・大きな絵を描く
- （グリッドに分割した画面を、一人一人を描き、集合させて完成する形式）

●2-2 描画材②—刷る

A) 押す、こする、貼る、塗る、

マープリング（流し絵） デカルコマニー（合わせ絵）
 フロッタージュ（こすり出し） スタンピング（型押し）
 プリンティング（刷る）

- ・切り抜き版画（ステンシル） ・紙版画 ・木版画
- ・モノプリント、スチレン版画 ・糸引き版画

B) ・手型や足型で遊ぶ（手や足で型押し遊び）→何に見えるかな

- ・型押し遊び（どんな形に押せるかな）
 - ・野菜の断面や身近なもので
 - ・転がして刷る—ビー玉や瓶のふたなどで
 - ・技法で遊ぶ→何に見えるかな（押ししたり刷ったりした形から、形見つけ）
 - スタンピングやデカルコマニー、マープリングなど
 - ・写して遊ぶ（フロッタージュクレヨンで地面、木肌、葉、小物、などを写しとる）
 - ・ローラーを使って遊ぶ
 - ・紙版画（知っていること、経験したこと、思い浮かべたこと、お話の絵など）

<みんなで刷ろう>

- ・手型の鯉のぼりを作ろう（手型を鱗にして、大きな形を作る）
- ・大きな紙版画を作る（一人一人の紙版画を集合させたりして）

●3-1 紙

- 画用紙、いろ紙、和紙、薄紙、原紙など
- 新聞紙、包装紙、雑誌、広告紙、葉書など

A) 破る、ちぎる、切る（ハサミ、カッターナイフ）、穴を空ける（パンチ、千枚通し）

折る、曲げる、丸める、ねじる、貼る（のり、粘着テープ）、留める（ホッチキス、クリップ、鳩目ジョイント）、つなぐ、組む、見立てる、描く・塗る

B) ・何に見えるかな

- ・破った紙から
 - ・ねじった形から、折りたたんだ形から
- ・破って遊ぶ（吊り下げたり、貼り合わせて昆虫や動物を作ったり）
- ・丸めて遊ぶ（新聞紙などを丸めたり、つないだり）→何に見えるかな
- ・新聞紙で遊ぶ（破ったり、折ったり、貼ったりー全身で遊ぶ）
- ・紙で遊ぶ（紙の素材特性で遊ぶ）
- ・新聞紙で作る（立体的な形、生物など）
- ・一枚の紙で遊ぶ（切り起こしたり、円筒にしたり）
- ・折ったり、切ったりして遊ぶ（二つ折りの動物や立体的なものを作る）
- ・包んで遊ぶーいろいろなものを包んでみよう（小さなものから大きなものまで）
- ・紙テープで遊ぶ
 - ・体に付けて走る→変身遊び
 - ・張りめぐらして空間を作る（教室や廊下で）
 - ・好きなものを作る（花やお化け）
 - ・大きなものに付けて飾る（行事の道具や遊具に付けて）
- ・かくれて遊ぼう（新聞紙で空間を囲うー教室や廊下で）
- ・貼り絵で遊ぶ
 - ・いろ紙、印刷物、包装紙、布切れを貼って作る→コラージュ
 - ・○△□のカードを貼って遊ぶ
 - ・レリーフを作る（二つ折の紙、筒、帯紙を基にして）
 - ・円筒や円錐形から作る（動物や人形、帽子、飾るもの、転がるもの）
- ・お面を作る
 - ・変身して遊ぶもの
 - ・口や目が動く仕組みのもの
- ・身に付ける飾り（冠、チャンピオンベルト、勲章、首飾りなど）
- ・セーターを作る（型紙を作り、パスやコンテで着色）→ファッション・ショー
- ・変身遊び（大きな紙でー動物や怪獣、王様、お話やアニメの人物になって）→劇遊び
- ・鳥になって遊ぼう（翼を段ボール紙などで作り、肩に付けて遊ぶ）
- ・人形を作る
 - ・飾る人形（お雛様、アニメのキャラクターなど）
 - ・動く人形、操り人形
- ・劇遊び
 - ・人形を作って
 - ・紙のお面、衣裳、小道具をつくって
- ・遊ぶものを作る
 - ・動くものー自動車、翼の動く鳥、マジックハンド
 - ・揺れるものーやじろべえ、シーソー、起き上がりこぼし
 - ・回るものーブンブンごま（凧糸の使用）、風車
 - ・転がるものー転がる風輪、転がる玩具（ビー玉の使用）
 - ・飛ぶものー凧、紙風船、紙飛行機、紙ロケットほか
 - ・浮くものー折って作る紙船

- ・変化するもの—立体パズル、変わり絵箱
 - ・好きな立体を作る
 - ・乗り物—自動車、植物・花、動物や建物
 - ・お弁当やお菓子など
 - ・ごっこ遊びの小道具を作る→ごっこ遊び
 - ・空想の立体を作る
 - ・卵が割れて何がでてくるかな
 - ・古葉書で作る（凧やグライダー、やじろべえ）
 - ・ゲームを作る
 - ・ビー玉転がし→作って遊ぶお楽しみ会
 - ・飾るものを作る
 - ・吊るす飾り（宇宙に咲く花）→七夕飾り
 - ・モビールを作る
 - ・糸や細木、色セロハンを併用して
 - ・不思議な国（ワンダーランド）—蛍光絵の具やブラックライトを使って
 - ・伝えるものを作る
 - ・模様合わせカード（一枚の合わせカード—形や色の発想）
 - ・お知らせカード
 - ・変わり絵カード（折り方で色々な形式がある）
 - ・飛び出すカード
 - ・使うものを作る（手さげや小物入れ、食器など）
 - ・折り紙遊び（いろいろなものを折って遊ぶ）
 - ・張り子で作る（仮面や人形、動物）
 - ・紙粘土で作る
 - ・飾るもの—花、動物、宝物
 - ・身の回りのもの—空き缶や針金で芯を作って
- くみんなでつくろう>
- ・大きな木を作ろう（平面—紙をちぎったり貼り合わせて）—体育館で
 - ・大きな人形を作ろう
 - ・平面—等身大の自分、友達を作る
 - ガリバーをつくる（新聞紙を並べて—体育館で）
 - ・立体—アニメの人物やトーテムポール（芯材を作って）
 - ・鯉のぼりを作る
 - ・造形祭り（仮面、仮装、はっぴ、おみこし—いろいろな材料で）
 - ・七夕祭り（吊るす飾り、飾るもの）
 - ・クリスマス会（クリスマスツリー、仮装—いろいろな材料で）
 - ・物語の世界を作る
 - ・かぐや姫や夕鶴—紙粘土や和紙を使って
 - ・壁画を作る—和紙を染めて、ちぎって貼ったり
 - ・夢、空想の世界を作る
 - （遊園地、海底都市、小人の国、魔法の空など—いろいろな材料で）

・紙の家を作る（ジョイント棒を骨組みにして）

●3-2 木・竹

- i) 木の枝、木片、竹
 - ii) 割り箸、竹ひご、アイスクリームのスプーン、妻揚げなど
- A) 見立てる、並べる、積む、組み合わせる、折る、切る（糸のこ、のこぎり）、削る・彫る（小刀、かんな）、留める・つなぐ（釘、金づち、ネジ、ドライバー）貼る（木工用接着剤）、塗る、描く
- B) ・この木の枝は何に見えるかな（見立てて遊ぶ）
- ・木の枝の昆虫や動物を作る
 - ・木切れの形を生かして作る
 - ・葉や布、毛糸、ボタンなどを組み合わせて
 - ・木片で遊ぶ
 - ・並べて遊ぶ、高く積んで遊ぶ、浮かべて遊ぶ
 - ・建物や街を作る（積み木として）
 - ・釘打ち遊び（道具に慣れるため→遊ぶものを作る）
 - ・木を切って遊ぶ（道具に慣れるため→木片で遊ぼう）
 - ・木を削って人形や動物を作る（描画材で装飾を）
 - ・木片で立体を作る（ロボットや動物、乗り物など）
 - ・木の遊具を作る
 - ・こま、けん玉、空飛ぶカラフル竹トンボ、竹馬
 - ・ゲーム盤（ビー玉ころがし）
 - ・動かす玩具
 - ・使うものを作る（入れ物、箱、棚、椅子、机など）
 - ・割り箸やマッチ棒で遊ぶ
 - ・並べる一模様や具象的な形を作る
 - ・突き刺す一砂など柔らかいものに
 - ・積む、つなげる一構築物を作る（組み立てて遊ぶ）
 - ・割り箸で作る
 - ・割り箸飛行機（紙の翼を割り箸にはさんで飛ばす）
 - ・輪ゴムの鉄砲
- <みんなで作ろう>
- ・大きな立体を作る（お話の登場人物や大きな街など）
 - ・竹組みによる立体を作る
 - （竹を曲げたり、組んだりして骨組みを生かして作る—恐竜など）
 - ・丸太で作る（トーテムポールや動物、使うものなど）
 - ・船や筏を作る（実際に乗って遊べる乗り物など）

●3-3 粘土（油粘土、土粘土）

- A) 練る、もむ、握る、丸める、伸ばす、押す、叩く、切る、ちぎる、変形する、ねじる、曲げる、穴を空ける、並べる、組み合わせる、つける、積む、壊す、

崩す、踏む

- B) ・塊が何に見えるかな (思い付いたものを作る)
・ぶつけてできた形が何に見えるかな (見立てて遊ぶ)
・大きな粘土で遊ぶ
 ・丸めたり、伸ばしたり、たたいたり、ちぎったり (体全体の活動)
 ・大きい団子、小さい団子
 ・高く積み上げよう、トンネルを作ろう
・粘土のひもで遊ぼう
・粘土の板を作って遊ぼう
・粘土に型押し遊び (平板粘土にいろいろな材料で)
・人や建物、動物、野菜、身近なものなど好きなものを作る
・焼きものを作る (素焼きや本焼きをしたり、釉薬で着色して)
- <みんなで作ろう>
・広いもの、大きいものを作る (動物園や島の様子など)
・大きな埴輪 (発砲スチロールを芯にして土粘土で固め、素焼きをする)

● 3—4 布・糸

- i) 布、各種端切れ、布切れ
ii) 手袋、軍手、肌着など
- A) 切る、張る、貼る、編む、織る、染める、結ぶ
- B) ・布で遊ぶ
 ・フワフワさせて遊ぶ→風と遊ぶ
 ・布をコラージュして遊ぶ
・変身遊び (マントにしたり)
・人形を作る
 ・布や端切れで
 ・手袋や軍手で
・織って遊ぶ
 ・織り機を使って (平織りなど)
 ・編む (袋など)
・染めて作る
 ・生活で使うもの (三角巾など—染め絵の具で)

● 3—5 金属 (針金や金網、アルミ箔)

- A) 曲げる、切る (ペンチ)、つなぐ・結ぶ
- B) ・針金の動物や人形 (線状表現)
 ・アルミ箔で作る—空想の生物、恐竜、飾るもの
 (針金、木、紙で骨組みを作り、全体を巻いたり包んだりして立体を作る)
 ・芯材にする (金網や針金—粘土や紙を用いて、大きなものを作るとき)

● 3—6 石膏

- A) 型取る、溶かす、混ぜる
- B) ・何に見えるかな（発想や連想を楽しむ）
 - ・石膏を垂らした形から
 - ・石膏を流し込んでできた形から（ポリ袋や箱の中に）
- ・型取りレーフ
 - ・粘土に型押ししたものを型取りする
 - ・砂に描いた絵を型取りする
- ・好きな立体を作る（人形や動物、飾るもの、宝物）

●3-7 ガラス（ガラス板、アクリル板、窓ガラス、コップ）

- A) 透かす
- B) ・透かして遊ぶ（コップに水や色水を入れて）
 - ・色光で遊ぶ
 - ・窓の飾り（色セロハンを使って）→スタンドグラス

●4-1 空き箱（段ボール箱、各種のパッケージ箱）

- A) ア) 見立てる
 - イ) 中に入る、身に付ける
 - ウ) 並べる、積む、組み合わせる
 - エ) 切る（ハサミ、カッターナイフ）、穴を空ける、貼る（のり、粘着テープ）、折る、曲げる、描く、塗る
- B) ・いろいろな箱が何に見えるかな（発想や連想を楽しむ）
 - ・段ボール箱で遊ぶ
（中に入ったたり、並べたり、壊したり）一校庭など広い場所で（全身を使った活動）
 - ・積んで遊ぶ（段ボール箱を積み木として一大きな建物などを作る）
 - ・人形を作る
 - ・包装紙や布を併用した指人形
 - ・口がぱくぱく動く人形、ぶらぶら人形など
 - ・時計を作る（鳩時計や振り子時計—細木などを使って）
 - ・想像の乗り物を作る（宇宙や海の中、お話しの国や未知の国へ行く乗り物）
 - ・動く乗り物を作る
 - ・車輪やゴムの弾性を利用して走るもの
 - ・ロープウェイ（糸を張って）、メリーゴーランド（滑車を使って）
 - ・好きな立体を作る（建物や塔、動物、ロボット、想像したもの）
 - ・ゲーム盤を作る（ビー玉迷路など）

<みんなでつくろう>

- ・段ボール箱で大きなものを作る（動物、ロボット、怪獣など—中に入って遊ぶ）
- ・造形まつり（おみこしなど—総合的な材料で）
- ・夢の空間、好きな空間を作る（おもちゃの国、私たちの町など—いろいろな材料で）
- ・夢の乗り物を作る（夢の汽車、お姫様の車、スーパーカー）
- ・仮面の森—アフリカの仮面や像を作る

- ・動物の森—動物を集合させたアニマルランド（いろいろな材料で）
- ・夢のある大きな家
- ・大きくした日用品＝オブジェを作ろう
（カメラやカセットテープなど、実物の何倍もの大きさのものを作る）
- ・遊び場を作る（砦、遊園地、宇宙基地、水族館—総合的な材料で）
- ・ごっこ遊びの空間を作る（お店ごっこ、郵便局、電車ごっこ）
- ・校庭にあるものを生かして空間を作る
（ジャングルジム、すべり台、登り棒など—いろいろな材料で）

●4-2 空き缶・空き瓶（飲料用の瓶・缶、缶詰めほか）

- A) 見立てる、並べる、積む、貼る（紙や紙粘土を）、転がす、浮かべる、音を出す
- B) ・空き缶、空き瓶が何に見えるかな（見立てて遊ぶ）
- ・高く積んで遊ぶ
 - ・転がして遊ぶ
 - ・どんなものが転がるかな（身近にあるいろいろなものを試みる—坂の上などから）
 - ・いろいろ紙などで装飾をつけて転がす（起き上がり人形など）
 - ・浮かべて遊ぶ（水に浮く飾り—紙や細木なども使って）
 - ・瓶から何ができるかな
（瓶を芯にして、紙粘土や厚紙を貼っていろいろなものを作る）
 - ・遊ぶものを作る（風鈴や缶馬、水車など）

●4-3 空き容器

- i) 紙容器—牛乳パック、紙パック、紙皿、飲料用・氷菓子用容器
- ii) 樹脂容器—プラスチック容器（シャンプーやマヨネーズなど）、卵パック、食品用発泡スチロールなど
- A) ア) 見立てる
- イ) 並べる、積む、組み合わせる、転がす、浮かべる
- ウ) 切る、穴を空ける、折る、曲げる、貼る、つなぐ、描く、塗る
- B) ・何に見えるかな（発想や連想を楽しむ）
- ・紙コップで作る
 - ・指人形—紙コップにペンやいろ紙で表情を描く→劇遊び
 - ・動くもの—口がパクパク動く人形、くねくね魚
 - ・遊ぶもの—糸電話
 - ・飾るもの—つるす人形や揺れる飾り
 - ・卵パックで遊ぶ（積み重ねたり、飾るものを作ったり）
 - ・牛乳パックで作る
 - ・高く積もう→建物にして街を作る
 - ・つるす飾り（魚や飛行機など）
 - ・浮かべて遊ぶ（船など）
 - ・人形を作る（たんぽぽ人形—毛糸、布、紙など）
 - ・紙皿で作る（おきあがりこぼしやシーソー）

- ・鯉のぼりを作る（醤油パックや牛乳パックを基にして）
 - ・浮かべて遊ぶ（紙や細木を併用して）
 - ・飛ばして遊ぶ（氷菓子類の容器を基にして）
 - ・遊ぶもの－水鉄砲（マヨネーズ容器）
 - ・好きなもの、想像したものをつくる（動物や乗り物、ロボットや未知の生物）
- <みんなでつくろう>
- ・住んでみたい街
（牛乳パックや空箱を学校、教会、自分の家、デパートなど、いろいろな建物にして）
 - ・動物の木を作ろう
（不思議な生きものや昆虫をつくり、大きな樹を作り飾る－いろいろな材料で）

●4-4 筒（サランラップ、アルミホイル、テープなどの芯材・芯輪、菓子パッケージの円筒など）

- A) 見立てる、並べる、転がす、つなぐ、切る、折る、貼る、描く、塗る
- B) ・何に見えるかな（発想や連想を楽しむ）
- ・好きなものを作る
（人形や動物、ロボットの本体として、口や手足、車輪などの部分として）
 - ・転がして遊ぶ（糸まき車の乗り物ほか）
 - ・つないで遊ぶ（塩ビのパイプやストローを用いて）

●4-5 袋類（紙袋、封筒、ビニール袋、ポリ袋ほか）

- A) 切る、破る、穴を空ける、折る、たたむ、貼る、描く（マーカーなどで）
- B) ・変身遊び
- ・色や模様をつけて百面相、帽子、洋服
 - ・節分行事（鬼に変身して一体全体の活動）
 - ・劇遊びやファッションショー、仮装大会－いろいろな材料で
（ビニール袋は頭にかぶらないように注意）
 - ・好きなものや不思議なものを作る
 - ・紙袋に新聞紙を詰めて作る（昆虫やインディアン、レーシングカー）
 - ・紙袋に風船を入れ膨らませて作る（魚や鳥ほか）
 - ・封筒で作る
 - ・指人形（ペンやいろ紙で表情・衣装を表す）→劇遊び
 - ・飛ばして遊ぶ
 - ・バルーンを作る（ポリエチレン製の袋の風船－油性ペンで装飾を）
 - ・風船、パラシュート、ロケットなどを作る
 - ・飾るもの－つるす飾り（熱帯魚や鳥、花）

●4-6 小物

- i) ボタン、ビーズ、王冠、ネジ、クリップなど－人工物
- ii) 貝殻、豆、種、木の実など－自然物
- A) 見立てる、集める、並べる、積む、組み合わせる、つなぐ、貼る

B) ・何に見えるかな (連想を楽しむ)

- ・並べたり、積んだりして遊ぶ (線状に、面状に、上方に)
- ・アクセントにする (目など)
- ・飾るものを作る

(王冠、豆、種、貝殻などを並べて模様や顔、動物などをレリーフ状につくるーベニア板の上に化学接着剤で)

- ・つないで遊ぶ (クリップや洗濯バサミ)
- ・わたしはコックさん (料理をつくるーいろいろな材料で)
- ・かお、カオ、顔ーいろいろな顔を作ろう
(分度器、消火器、石油用ポンプなど身近なものを併用して)
- ・手のひらでさぐろう (いろいろなものを触ってみようー触覚体験)

<みんなでつくろう>

- ・モザイク壁画 (ソフトタイルや割ったPタイルを使って)

● 4-7 ひも・なわ (毛糸、ビニールテープ、ロープ、梱包用のひも、リボン)

A) 結ぶ、引っ張る、切る、貼る

B) ・結んで遊ぶ

- ・結んだり、引っ張ったりして
- ・いろいろなものを結んでみよう (大きな木や机などを縄やロープでー体全体の活動)
- ・あやとり

- ・長縄で動物を形づくる (大きなものを運動場などで)
- ・身につけて遊ぶ (変身遊びの道具として)
- ・飾るもの (ビニールテープの吹き流しなど)
- ・紐かけ盤で遊ぶ (紐による色や形の構成をする) ←釘打ち遊び

<みんなでつくろう>

- ・ロープの空間を作ろう (園庭などにロープを張って)

● 4-8 発泡スチロール (箱詰め商品のパッキングなど)

A) 割る、ちぎる、切る (カッターナイフ、ヒートカッター、ノコギリ)、
接合 (粘着テープや専用接着剤)、描く

B) ・何に見えるかな (見立てて遊ぶ)ー既成の形や割ったりちぎった形から

- ・浮かべて遊ぶ (船や水に浮く動物、飾りなど)
- ・お面を作る
- ・好きなもの想像したものを作る (飛行機、宝物、モビールほか)
- ・夢の宇宙船を作る

(蛍光ペンキで着色し吊り下げ、ブラックライトやOHPシートの光をあてる)

<みんなでつくろう>

- ・夢の国をつくろう (宇宙基地や未来都市ーいろいろな材料で)

● 4-9 ウレタン (梱包用のクッション、スポンジなど)

A) 切る、ちぎる、接合・貼る (専用接着剤)、曲げる、引っ張る、伸ばす

- B) ・遊ぶものを作る（人形など→劇遊び）
 - ・体につけるもの（帽子など→変身遊び）

●5-1 光-影

- A) 写す、透かす
- B) ・影で遊ぶ
 - ・自分や友達の影で遊ぶ
 - ・身の回りの物を写して遊ぶ
- ・影絵遊び（手影絵→影絵劇）
- ・色光の遊び
 - ・色セロハンを使って遊ぶ
 - ・窓の飾り→スタンドグラス（専用絵の具）
 - ・OHPの光を使って（カラーシート、油性フェルトペンなど）
- ・透かして見える絵
 - ・光の遊具を作る（万華鏡や走馬灯）
 - ・色光遊び（ビニール袋に水や色水を入れて、透かして楽しむ）

●5-2 風

- A) 飛ばす、投げる、回す、落とす
- B) ・風を作る（障子紙、凧糸、竹ひご、描画材ほか）→凧上げ大会
- ・飛ばして遊ぶ（紙飛行機、紙風船、グライダー、円盤、ロケットなど）
- ・風で動くもの（かざぐるま、ふうしゃ、風鈴、吹き流し—いろいろな材料で）
- ・風を集めよう（新聞紙で風を集める大きな袋を作る）
- ・折紙飛行機（遠くまで飛ばそう—飛行距離の競争）
- ・風で動く乗り物（風船を使って）
- ・風のカーニバル
 - i) ビニール袋の中に色紙を入れ、ストローで吹いて楽しむ
 - ii) 送風機で動きを強くし、OHPで壁や天上に映し出す
 - iii) テープで自分を飾って、その舞と一緒に踊る

●5-3 音

- A) 聞く、打つ・叩く、はじく、こする、振る、吹く、鳴らす
- B) ・どんな音がするかな—音を出して遊ぶ（音の出る身近な材料を使って—貝、空き缶、瓶、台所用品など—材質、形によって音色が異なる）
- ・音の出るものをつくる
（空き箱、空き容器、豆、ゴム、テープなどいろいろな材料を利用して）→音楽会
- ・笛を作ろう（草笛、ストロー笛、粘土を使って）

●5-4 火-煙

- A) 焼く、燃やす
- B) ・線香を使って形を作る（はり絵—焼き技法）

- ・遊ぶもの（ぼんぼん蒸気船－火と水で）
- ・飾るもの（走馬灯）
- ・演出するもの－たき火

注

- 1) 小平征雄、福田隆真、梅田素博「目的造形における紙の技法と教材の分類」北海道教育大学紀要（第1部C）第39巻第2号 1989
- 2) 文部省内教育課程研究会監修 西野範夫編著「小学校新教育課程を読む、図画工作科の解説と展開」教育開発研究所 1989 pp14-18

参考文献

- ・日本児童美術研究会 「ずがこうさく1～2」「図画工作3～6」 日本文教出版株式会社 1988
- ・日本造形教育研究会 「ずがこうさく1～2」「図画工作3～6」 開隆堂出版株式会社 1988
- ・河北倫明ほか 「ずがこうさく1～2」「図画工作3～6」 光村図書出版株式会社 1991
- ・「子供の美術1～6」現代美術社 1990
- ・「新しい図画工作科の指導」真鍋一男ほか編 開隆堂 1989
- ・「ぞうけいあそび」福井昭雄著 サクラクレパス 1986
- ・「材料・用具の扱い方とその指導」文部省 ぎょうせい 1986
- ・「実践図画工作科の授業・造形遊び」花篤実編 同朋社 1991
- ・「図工科ヒット教材集、造形遊び・総合造形編」東山明編 明治図書 1991